

キャラクター名  
夜宵=サーベラス

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	何でも屋	カヴァー	何でも屋
	ウロボロス					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	償い	衝動	飢餓	初期侵食率	38	%
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	30
肉体	2	1	0			3	行動値	12
感覚	2	0	2			4	(非装備時)	12
精神	4	0	0			4	戦闘移動	17
社会	0	0	1			1	全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	6		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
D: 傍らに立つ影	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:OU	3	2	メジャー					
効果: CR値-LV								
《傍らに立つ影:完全獣化》	3	6+1	マイナー	視界	自身	自動		
効果: シーン間【肉体】のダイス+[Lv+2]個。行動済みにはならず、行動済みでも使用できる。1メインプロセス1回まで、獣化中素手以外の装備不可								
《原初の青:破壊の爪》	1	3+1	マイナー	至近	自身	自動		
効果: シーン間、素手データ変更。攻撃力+[Lv+8]、ガード値1、射程:至近								
《原初の赤:インスタントボム》	3	3+1	メジャー	至近	単体	対決		
効果: 攻撃力+[Lv*2]、装甲無視。素手データ以外の装備武器の攻撃力加算不可								
幻想の色彩	1	4				対決		
効果: ★								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【Yayoi=Cerberus】  
【Gouka no Kagerou】 Vanargandr

\*\*\*ざらり設定(要精錬作業)\*\*\*

下層階級街——通称“貧隷地区”の生まれ。→「名称等はほぼ全て(仮)」  
8歳の時、実の親に奴隷商へ売られた。  
買われた先の家で反抗し、命からがら脱走する。  
その時二人の孤児・アサヒ(♂:9)とマヒル(♀:13)に出会い、それから三人で生きてゆく。  
数ヵ月後には三人で『何でも屋 サーベラス』を立ち上げる(仕事の殆どは悪戯や軽い悪事、もしくはその計画への加担だったが…)。  
そしてその何でも屋は、4年後には貧隷地区の孤児達が集まった『孤児同盟 サーベラス』なる小規模ギルドへと姿を変えていくのである。

彼等は同盟メンバー達を“家族”と呼び、全員が“サーベラス”を姓として名乗った。  
『独りでは生きられない』……その“弱さ”こそが、彼らを血の繋がりを越えた絆で固く結びつけることになったのである。

とても善人とは言えない事をやってきた、殺しこそしたことは無かったが悪事にも平気で手を染めた……  
それでも、“家族が笑って暮らせる”こと、それだけが彼の正義であり、幸福だった。

そう、忌まわしきあの日が来るまでは——

\*\*\*人物像\*\*\*